

# 第11回毎日パソコン入力コンクール 全国大会 競技方法等について

## 第Ⅰ類

- ・ソフトは「課題画面表示型」ではありません。  
英文と和文の競技では、紙の原稿を見て入力します。
- ・第3・4・5・6部の課題文章は、競技会場内で配布します。
- ・第5部和文A 小学生低・中学年の課題文章には、6月大会、秋季大会の「まな板のこい～身から出たさび」に相当する部分はありません。
- ・課題練習用ソフトは大会開催前、大会開催当日ともに配信いたしません。

## 第Ⅱ類

### 英単語・漢字・計算

- ・6月大会、秋季大会と同等のソフトですが、漢字、計算については、音の聞こえない状態で競技を行います。英単語はヘッドフォンを使用します。
- ・12月5日（月）正午から12月10日（土）20時まで、全国大会参加者向けに、Ⅱ類ソフトを使用可とします。

### フラッシュ暗算

- ・毎パソのソフトは使用しません。プロジェクタを用い、全員がその画面を見て、一算落とし方式（一問ごとの勝ち残り）で行います。
- ・予選5題（予定）は全員が参加し、不正解が2題以下の方のみ、決勝に進みます。